JARL登録（03-1-22）地域クラブJA0YMP新津クラブ会報

CQ にいつ

2025 年 5 月号・通算第 232 号　発行責任者：新津クラブ会長

おもな内容 & 今後の予定

◎ クラブからの連絡事項

- **2025 年 5 月 25 日（日）　新津クラブミーティング（新津健康センター）**
- **2025 年 7 月 20 日（日）　第3回潟ハムフェア（三条市）**
- **2025 年 8 月 23 日（土）～24 日（日）　ハムフェア 2025（東京有明 GYM-EX）**

目　次

１．令和 6 年度第 55 回定期総会報告（森田会長/JH0OPR）・・・・・・・・・・・・・・P.1
２．令和 7 年度主な新潟県支部・信越地方本部・JARL 事業計画・・・・・・・・・・P.3
３．ミーティングの歩み・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P.3
４．シャック訪問シリーズ初回(塚野/JA0AUG)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P.4
５．移動運用 hQSL 紹介（仲村/JA0GRW)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P.6
６．編集後記 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P.7

１．令和 6 年度 第 55 回定期総会開催 報告

森田/ＪＨ０ＯＰＲ

・定期総会の出席者９名、委任状の提出者４名。計 13 名の出席があり、クラブ会則の総会規定数を満たしているとして総会開始。
ＪＧ０ＸＷＳ が議長となり総会を進行してくれました。

［行事報告や行事計画について］
行事報告に訂正がありました、ハムフェアー参加者１名→２名に訂正
（ＪＡ０ＡＵＧ、ＪＨ０ＪＶＡの２名が参加あり）
県支部府ラブ代表者会＆新年会参加者　新年会の参加者３名→２名に変更

【その他の提案】
［中学生の部活動を地域クラブへ移行する施策について］
（１）　新津クラブで中学生を受け入れるのか。
中学生を受け入れするとなると、活動計画書と活動報告書の作成が義務付けとなります。
また、損害を与えるような事故が起きた場合に補償できるように、損害補償の保険に加入し、会則も変更する必要があります。
受け入れる場合に年会費はどうするのか、値上げするのか？　現状維持でいくのか？
（２）　受け入れせずはせず。別の方法で少年少女、一般の人を含めて電波やアマチュア無線を理解してもらうような勉強会を開催し、無線従事者の国家試験へと導く。
また受験しない人も含めてアマチュア無線のＰＲを行う。

中学生の人数が激減しクラブの数も減少し、いくつもの部活動に分けると一つの部でチームが組めないクラブも出るので、クラブの数を少なくしている。特に文化系のクラブは吹奏楽部、美術部だけという中学校が多い。
過去に無線部のあった中学校でも、すっかり無線の跡形もない。
よって中学校に無線部を作るのも困難な状況です。

＜決定事項＞
（１）の中学生の受け入れは、中学生は生徒数の現状を鑑みても困難な情勢のため。
（２）の方向で進めることとした。

・年間ランキングは目的を達したと思われる。廃止したいがいかがですか？
・年間ランキングは定着しているので、このまま続けてほしい。
・集計の方法を楽にできるように考えていけば、続けられるのではないか！
年間ランキングは継続していくこととした。

＜役員の改選＞
・クラブ役員に ＪＡ０ＧＲＷ　承認されて入ってもらいました。
・会長、副会長は理事の中で選任されます。ＪＡ０ＧＲＷは副会長としてお願いしました。

＜新入会員へのフォロー意見＞

・クラブ会則から年間ランキングまでのクラブ活動の周知。

・周知には今以上に努力する。紹介者による手引きがあればそれも良し。

＜ミーティングについての意見＞

・事前に題目を明確にしてほしい。

・免許所持者の受験話しや、現役の工事士などの作業の実演を見せてほしい。

＜ロールコールへの意見＞

・ロールコールの終わりに、参加者のコールサインを一括読み上げてほしい。

・ロールコールに途中から参加すると、どなたが出ているのかわからない。

２．令和７年度主な新潟県支部・信越地方本部・JARL 事業計画

5 月 10 日（土）～11 日（日）	第 62 回 JA0-VHF コンテスト	信越地方本部
5 月 18 日（日）	第 25 回新潟コンテスト（７MHz、HB）	新潟県支部
6 月 08 日（日）	第 25 回新潟コンテスト（LB）	新潟県支部
7 月 20 日（日）	第 3 回潟ハムフェア・新潟県会員の集い（三条市）	
8 月 24 日（土）～25 日（日）	ハムフェア 2025 東京有明 GYM-EX	JARL
8 月 30 日（土）～31 日（日）	第 34 回ギガヘルツコンテスト	新潟県支部

３．ミーティングの歩み

2 月 23 日（日）

新津健康センター

・出席者

ゲスト　：斎藤さん/JA0BET

渡辺さん

メンバー：JA0AUG/塚野　JA0BUH/田中

JA0GNU/室橋　JH0OPR/森田

JR0NVX/帆苅　JG0OJC/古谷

JG0OOK/川瀬　JA0GRW/仲村

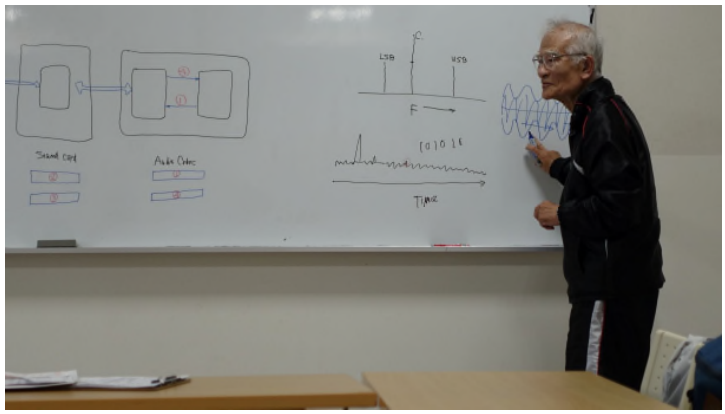
・PowerPoint を用いた「新潟の風物詩・白鳥に秘められた魅力」

講師：JA0GRW

・座学

共振回路　講師：JA0BUH

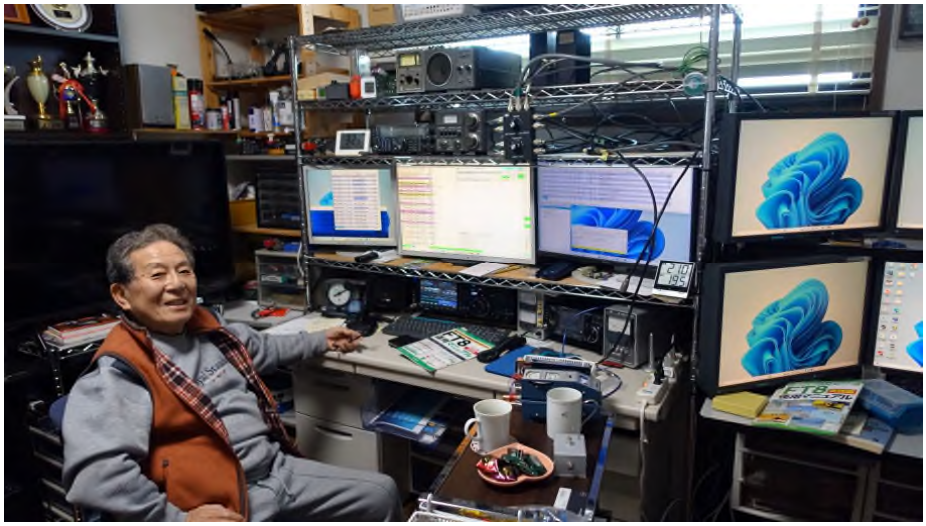
4 月 20 日（日）
新津健康センター
・出席者 5 名
JA0AUG/塚野　JA0BUH/田中　JH0OPR/森田
JR0NVX/帆苅　JJ0XEY/伊藤 JA0GRW/仲村
・報告事項
・座学
FerrDV　講師：JA0BUH
種類：デジタル音声モード
送信方式：音声をデジタル化して送信
特徴：音声を数値デジタルに変換しているのでノイズに強い、FT8 と同じように SSB 送信である。
FT8 と違い情報量が制限されなくて、音声をデジタル変換しており会話が可能。
設備：SSB トランシーバー、
PC（ソフトはオープンソースであり公開されている)、サウンドカード
イメージ；ICOM[DV]、YAESU[C4FM]



FerrDV　講師：JA0BUH

4．シャック訪問シリーズ

初回　JA0AUG 局
会報「CQ にいつ」にシャック訪問シリーズを企画しました。
初回は 3 月 12 日 JA0AUG 局を訪問させて頂きました。道路には少し残雪がありましたが、周囲は梨畑が広がっており電波環境の良いところです。
広大な敷地の中にタワー、アンテナ、フルサイズ DP 等をゴルフ場に使用する乗用カートに乗って案内して頂きました。(仲村)



JA0AUG 局シャック/ 塚野局長

1.　開局年

はっきり覚えて無いのですが、最初に開局したのは 1962 年位だと思います。

無線従事者試験は新潟大学で記述式だったと記憶しております。

当時は、VFO 等は無く 3.5MHz で、FT243 水晶１個で運用しておりました。

RX は高 1 中 2、TX は 807 シングルで AM のみ当時は殆どの局が自作で競っていました。

3 年程で QRT　再開は 2000 年位からぼちぼち～現在の住所に移転 ANT タワー設置。

2012 年２アマ取得　何にでも興味を持つ（実際は理解してない）年寄りです。

2. 無線局の主な設備、リグ、ANT

・リグ

FTDX-101MP、IC-7300、IC-9700、TS-590

FTDX-1000 MARK-V　FTDX-3000

その他古い機械多数ヤフオクでコレクト

・ANT

1.9MHz～10MHz フルサイズダブレット/

滑車で各バンド上下し調整可能

HX52A（14/ 18/ 21/ 24/ 28MHz)2 エレメン

5 バンドミニマルチ HB065DXC

（50MHｚ）５エレメントビーム

2X211A（144MHｚ）11 エレメント×2 スタック

2X713A（144MHｚ）13 エレメント×2 スタック

CYA-1216E（1200MHｚ）17 エレメント八木宇田

X5000（144/430/1200MHｚ）３バンドグランドプレーン

右側、タワー、八木・宇田、DP

3. 運用スタイル

固定のみ、移動免許はありません。

4. 主な運用モード、周波数等

運用モードなんでもやりたいが現在は SSB

FM、FT8　1.9MHｚ～1200ＭＨｚまでリグ

ＡＮＴは整備

5. アマチュア無線を開局して良かったこと

新津クラブに加入し無線仲間が出来た事。

自宅裏に約 900 坪の敷地があり HF のワイヤー

ANT を試作調整に頑張っています。

広大な敷地 1.9MHz フルサイズ DP

CQ hamradio 別冊 QEX、No54　40ｍ３λ LooP ANT に興味あり色々やっていますが、

うまくいかないので悩んでいます。去年の秋に４λ160ｍの Loop ANT を設置しましたが動作不良です。

暖かくなったら再度調整したいです。（単なる私の願望）裏の空き地はドックランもかねて愛犬リン（フラッテイ）と遊んでいます。（塚野）

５．移動運用 hQSL 紹介

仲村/JA0GRW

2025/3/22　水の駅福島潟 PK08-01 移動運用　7 MHz　FT8　29 局交信

2025/4/12 阿賀野市(旧水原町) 7 MHz FT8 20 局交信

天朝山公園・越後府跡・越後府矢蔵

2025/4/19 弥彦山駐車場　7 MHz　FT8　15 局交信

POTA（U.S.A が発祥地、指定公園が対象）

2025/4/26 秋葉山 PK-05-05　7 MHz FT8 15 局交信

6. 編集後記

１月号「CQ にいつ」を刊行し安堵していましたが、既に４月に入り第 55 回定期総会の開催、今年度からの事業計画の実施などがあります。「CQ にいつ」も新たにシャック訪問シリーズ企画しました。末文にはｈＱＳＬカードの写真を紹介しました。どうぞ、投稿、訪問、及び写真など掲載希望者は是非お知らせください。FB・BF な事でも構いません、コメント頂ければ幸いです。161